

「ねとりんよ」

「だいじょうぶだから ねとりん ねとりん」

元気が とりえのお母さん

いつも笑顔で いてくれる

野球のおうえん来てくれる 勇気と力を与えてくれる

今日は あつすぎた 色の白いお母さんは

体に熱をためやすい

「ただいまー」

帰ってくるよ

「母さん 頭痛いらしいよ。」

崇君兄ちゃんが 言った

「えっー 熱中症？」

ぼくは 心配になった

「頭ひやすマクラもつて来たぞ」

零君兄ちゃん

「冷ピタ はったから ねかせてやれやあー」

あつかったし つかれが たまっとっただ

らあー」

陸兄ちゃんが 言った

（やばい やばい おれのせいで・・・）

「お母さん ただいま」

耳元で こつそりとしやべると

「あつごめんごめん ユニホームあらわなきや」

「ぼくが あらつておいたから だいじょうぶねとりん ねとりん」

「あつもうこんな時間 夕食のしたくしなきやあ」

立ち上がろうとしたけれど

「ねとりん ねとりん」

4人で 言う

まだまだ親こうこう出来ないけれど みんな感

謝してる 4人の息子は大変だ たくさん食べ

るし、せんたく機も4回はまわす

「お母さんありがとう」

陸兄 豚丼 崇君兄 ご飯たく 零君兄ちゃん

みそ汁作り おれせんたく たたむ

ねとりん ねとりん あしたには良くなあれ